



21 さつきが丘団地地区

■地区の概要

位置づけ (立地適正化計画)	連携地域拠点	
面積（促進地区）	4.8ha	
バス便数	さつきが丘第二	210（本/日）・片道（上下線平均）（2017年）
生活関連施設数	5施設	
生活関連経路延長	約700m	
500m圏人口	6,366人	※さつきが丘第二バス停を中心に500m圏の範囲で算出 (2015年国勢調査4次(500m)メッシュ)
500m圏高齢者数	2,095人	
500m圏高齢化率	33%	
従前の基本構想からの主な変更点	都市機能誘導区域が指定されている団地で、さつきが丘市民センター、花見川郵便局、さつきが丘公民館、千葉市あんしんケアセンターさつきが丘、さつきが丘いきいきセンターを含むよう地区設定	

※バス便数は千葉市立地適正化計画データより

■地区の特徴と課題

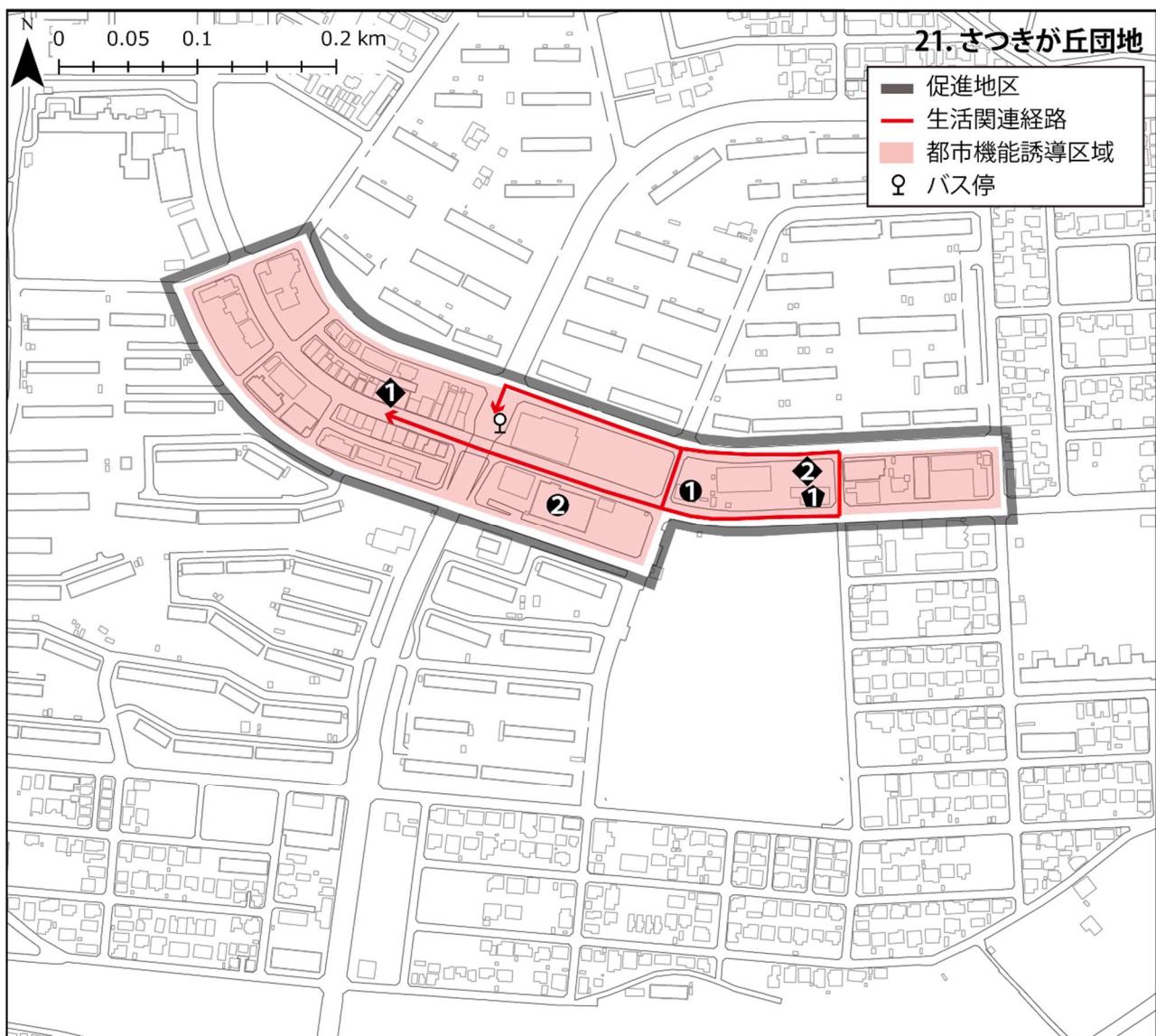
さつきが丘団地地区は500m圏人口が促進地区のうちでも平均的で、高齢化率の高い地区です。バス停から200m程度の範囲内に公共施設や福祉施設が立地しており、東西に細長く都市機能誘導区域が設定されています。

バスはJR新検見川駅方面のアクセスが充実しています。

バス停留所前面の道路と立体交差する形で歩行者専用道があり、商店街や生活関連施設が面しています。道路との高低差があり、最短経路が階段や坂道となっていることから、施設への安全なバリアフリー経路がわかりにくい箇所が見受けられるため、段差及び勾配の解消や安全な経路への案内誘導が求められます。

■バリアフリー方針

- バス停留所の利用環境、及びバス停留所と生活関連施設間の移動の連続性の向上を図ります。



種別	番号	施設名称
公共施設	①	さつきが丘市民センター
	②	花見川郵便局
集会施設	①	さつきが丘公民館
福祉施設	①	千葉市あんしんケアセンターさつきが丘
	②	さつきが丘いきいきセンター



さつきが丘市民センター



さつきが丘公民館